



2023年 7月分 会 計 帳 簿

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番号	私 証 明 書 号
1	7月4日	広報誌製作費 デザイン・印刷費	デザインギャラリー 東海香	400,000	1	
2	7月25日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	136,818	2	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
7月 小 計				536,818		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	1								
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>領 収 証</p> <p>金 額</p> <table border="1" style="margin: 0 auto; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;">¥</td> <td style="width: 40px;">4</td> <td style="width: 40px;">0</td> <td style="width: 40px;">0</td> <td style="width: 40px;">0</td> <td style="width: 40px;">0</td> <td style="width: 40px;">0</td> <td style="width: 40px;">-</td> </tr> </table> </div> <div style="text-align: center;"> <p>弘前せくら未来 様</p> <p>No. _____</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>内 訳</p> <p>現 金</p> <p>小 切 手 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>手 形 <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>消費税額等(%)</p> <p>消費税額等(%)</p> </div> <div style="width: 70%;"> <p>但 ライン制作印刷代として</p> <p>令和5年7月4日 上記正に領収いたしました</p> <p>〒038-1214 青森県南津軽郡藤崎町 常盤</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>デザインギャラリー</p> <p>東 海</p> <p>登録番号</p> </div> <div style="margin-left: 10px;">  </div> <div style="margin-left: 10px;">  </div> </div> </div> </div> <p style="text-align: right; font-size: small;">GR1621</p>				¥	4	0	0	0	0	0	-
¥	4	0	0	0	0	0	-				
支出目的・内容	会派広報誌製作費										
備 考											

弘前市議会 会派 弘前さくら未来 レポート Vol.1



議場にて、新たなメンバーでよろしくお願ひします。

会派報告会のご案内

日 時：令和5年7月24日（月）18：00～
場 所：弘前学習センター

「新たな会派結成と6月議会について」

問い合わせ・連絡先

竹内 博之：hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com
090-5835-6364

工藤 ゆうすけの一般質問



動画全編はこちら

市民の命を、食を守るための観点から、弘前市の農業における持続的発展のための取り組みについて

- Q 国が『みどりの食料システム戦略』を施行し推進している今、当市における人と自然に優しい『環境保全型農業』における取り組みや現状について問う。
また、当市でそういった農業形態を進めていくにあたっての課題、これからの推進方法を問う。
- A 国や県と連携しながら有機農業などによる環境負荷低減に取り組む農業を支援している。まずは『みどりの食料システム戦略』についての背景や具体的な内容を農業者などに知ってもらい意識醸成を図る。また比較的取り組みやすい作物を中心に段階的に有機農業の取り組みを促していく。

要望意見

今後もより人と自然に優しい『環境保全型農業』を推進していただき、その農作物を学校給食などに積極的に採用することにより、地産地消、地域経済、そして弘前市が掲げる『健康都市弘前』への実現にもつながるのではないかと。これからの時代に合った農業形態の在り方を今後も追及して行ってほしい。



赤平 やすえいの一般質問



動画全編はこちら

1. 当市の除排雪対策について

- Q 道路幅の狭い小路の除排雪における雪置き場が不足している。農地や学校の校庭はもとより、空地所有者の協力が得られるよう、新たな雪置き場開設のための支援策について問う。
- A 空地を雪置き場として提供した際に、翌年度の固定資産税、都市計画税を3分の1以内の割合で減免する事業を実施している。

意見・要望

地域の声にしっかり耳を傾けて町会の皆さんが「やる気」がもてる対策を要望する。雪置き場の確保は待ったなしの状況であり、市としての対応の強化を要望する。
バス事業を社会基盤の整備と捉え、まちづくりの一環として計画的に整備を進めていくことを要望する。

2. 生活・仕事応援センターにおける相談体制の充実・強化にむけて

意見・要望

現状、センター室内の相談窓口は大変窮屈でせまく、個別具体的な相談事に対して相談者のプライバシーを確保できていないと感じているので、個室の相談室の設置を検討されるよう要望する。また、地域共生社会実現の一つとして当センター役割は大きいことから、引き続き、多様な働き方も含めてボランティアや「福祉的就労」などの「居場所づくり事業」への支援強化を要望する。



樋川 あつこの一般質問



動画全編はこちら

- Q 教育行政について教員不足が全国的に問題となっている今、子どもたちと教員の時間を確保するための弘前市としての対策は？
- A 現在36名の教員が未配置の状態。教員の負担軽減のため、事務作業スタッフとしてのスクールサポーターの配置や、ICT支援員の導入、その他学校支援ボランティアの募集の周知を図るなど、対策を行っている。

提 案

1時間目が始まる前の朝の時間の使い方について。先生が教室にいないことができない場合も、子どもたちの自主的な学びを促進するために、今年度から全生徒の端末に導入されたAIドリルによる問題演習や、豊かな感性を身に付ける読書の推進など、朝の時間の有効活用を提案しました。

- Q 7月2日に開校する、「ひろさきガイド学校」は有償ボランティアの育成コースもあるが、講座修了者の活動支援もしっかり行われるのか？
- A これまでガイドに関する取り組みは、「育成」が中心だったが、新たに「活動支援」を追加することで、育成から活動支援まで一貫した全国初の取り組みとして展開していく。

提 案

弘前市出身の県外在住者からの申し込み者も2名おり、応募者も多数で大変期待される。自然、歴史的資源、芸術資源に恵まれた弘前の魅力を全国・世界に発信していくさきがけとなるよう、市が主体となって、ガイドの受け皿を積極的に作っていく取り組みを強く要望しました。

成田 大介の一般質問



動画全編はこちら

男女共同参画プランについて

- Q 弘前市男女共同参画プラン2023「一人一人が互いを尊重しあい、心豊かに暮らせるまち弘前」の特色や取り組みを問う。
- A すべての人が互いにその人権を尊重しながら、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現は、市政全般に及ぶ施策の根底をなすものであり、本プランを確実に推進していくため、関係機関とも連携を図りながら引き続き取り組みを進めて参ります。



要望意見

若年層の方も活躍していける社会作りにしっかりと取り組み、ヤングケアラー支援やDV対策、さらには、マイノリティと言われる方々の声をしっかりと拾い上げていっていただきたいとお願い申し上げます。

ヒロロスクエアの現状と今後について

- Q 旧弘前市立病院の活用方針の項目を見ると、現にヒロロスクエアにある機能と重複があるが、市の見解は。
- A ひろさき生活仕事応援センターや権利擁護支援センターは手狭となっており、スペースの確保へ向けて検討していく。

要望意見

弘前生活仕事応援センターや弘前圏域権利擁護支援センターを見る限り、非常に手狭である。市民の皆様が相談したくても話しにくいような場所ではないかと感じております。さらには、市民生活に関わる部署として、仕事をやる職員のモチベーションが上がらなければ、市民サービスの向上にはつながりません。今後スペースの検討をするにあたっては、市民サービスの向上とそれに対する費用効果も考慮しなければなりません。相談スペースに関しては早急に対処していただきたい。

竹内 ひろゆきの一般質問



動画全編はこちら

青森県知事選挙における(弘前市長の)対応と、今後について

- Q 選挙戦の対応を通じて、政策的批判ではなく、個人に対する批判は人間関係、政治家としての関係性構築の上で障壁になっていかないか？品格高い弘前市民の代表としての行動は、悲しい想いをしている弘前市民もいらっしやることを議論を通じて伝えたい。その上で、市長として、宮下新知事に祝電を送って以降、何らかのアクションはあったのか？
- A 現在のところ、特にないものであります。

学校スキーについて

- Q 学校でスキーの授業があるがゆえに、各家庭でスキー購入などの経済的負担を担っていただいていることが問題だと認識している。おさがり交換会など民間の動きで、そういった課題解決への取組をしているが教育委員会として連携できているか。
- A 直接的な関わり、協力関係は特段ない。

提案・意見

協力体制の構築を模索してほしい。また、家庭の実態ニーズを把握するためにアンケート調査など手軽に行っていただきたい。私も実践してみる。

弘前さくら未来について

- 1 政策協定に基づき、「働く、仕事をする議会」となるために議会改革を推進します。
- 2 政党の枠組みを超えた自由な議論を通じ政策本位の会派活動をします。(会派拘束は行わない)
- 3 定期的な報告会やレポートの発行を通じて、市民の皆様への説明責任を果たしていきます。

各議員連絡先

- ◆工藤ゆうすけ 080-1672-8981
- ◆赤平やすえい 090-5231-4887
- ◆樋川あつこ 0172-27-5761
- ◆成田大介 090-2026-6621
- ◆竹内ひろゆき 090-5835-6364

政策協定書

令和5年4月23日投票が行われた弘前市議会議員選挙は、得票率が42.9%と過去最低を記録した。この状況は大きな危機感を抱き、市民の皆様へ議会活動を伝えていく必要性を改めて痛感している。そのため、議会基本条例の発行により一層の議会の「見える化」を図り議会改革を実行するための下記の前記協定を締結することとした。

- 1、議長公選制の導入
- 2、議会報告会の実施(議会基本条例第6条)
- 3、常任委員会の活性化と政策立案機能の強化(議会基本条例第12条、第16条)
- 4、SNS導入等による議会広報活動の充実(議会基本条例第22条)
- 5、議員定数見直しに関する取組み(議会基本条例第24条)
- 6、議会の「見える化」に努める

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	2

領 収 証

No. 000176

弘前
会派 さくら未来 様

入 金 日			
?	?	?	?
2	3	7	25

	百 万			千			円
	¥	1	3	6	8	1	8

25123

上記の金額正に領収致しました

現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4471
- 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-5588
- 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稻盛岡本94 TEL (0173) 26-7177



本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
備 考	

支出項目		要請・陳情活動費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領取書 番号	支払 証明書 番号
1	7月22日	陳情活動実施に係る旅費(工藤裕介)	東日本旅客鉄道株式会社	33,860	3	
2	7月22日	陳情活動実施に係る宿泊料(工藤裕介)	御徒町アーバンホテル	8,500	4	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
7月 小 計				42,360		

領 収 書 貼 付 用 紙

支出項目	要請・陳情活動費	領収書番号	3
<div style="text-align: center;"> <p>領 収 書</p> <p>Receipt 工藤 裕行 様</p> <p>領収年月日 2023.-7.22</p> <p>金額 ￥33,860</p> <p>(クレジット扱い)</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets</p> <p>(10253 4枚)</p> <p>東日本旅客鉄道株式会社</p> <p>弘前駅</p> <p>弘前駅 VF1 発行 20254-02</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 印紙税申告納 付につき渋谷 税務署承認済 </div> </div>			
支出目的・内容	陳情活動実施に係る旅費		
備 考			
<p>7/26 交通費 (弘前駅～東京駅)</p> <p>7/27 交通費 (東京駅～弘前駅)</p>			

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	4														
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>領 収 証</p> <p>★ ￥8,500-</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>工藤 裕介</p> <p>様 No. 03924</p> </div> </div> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px solid black;">内 訳</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">但 御 宿 泊 代 と し て</td> <td style="border: 1px dashed black; text-align: center; font-size: small;">取入印紙</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">現 金</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">2023 年 7 月 26 日 上 記 正 に 領 収 い た し ま し た</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">小 切 手</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">御 徒 町 ヲ ー バ ン ホ テ ル</td> <td rowspan="2" style="border: 1px solid black; text-align: center; font-size: small;">御 徒 町 子 ー バ ン ホ テ ル</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">手 形</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">〒101-0021 東 京 都 千 代 田 区 外 神 田 6-16-8</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">消 費 税 額 等 (%)</td> <td style="border-bottom: 1px solid black;">TEL 03-3837-1131 FAX 03-3837-1132</td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-size: x-small; margin-top: 5px;">コクヨ ウケ-98</p>				内 訳	但 御 宿 泊 代 と し て	取入印紙	現 金	2023 年 7 月 26 日 上 記 正 に 領 収 い た し ま し た		小 切 手	御 徒 町 ヲ ー バ ン ホ テ ル	御 徒 町 子 ー バ ン ホ テ ル	手 形	〒101-0021 東 京 都 千 代 田 区 外 神 田 6-16-8	消 費 税 額 等 (%)	TEL 03-3837-1131 FAX 03-3837-1132	
内 訳	但 御 宿 泊 代 と し て	取入印紙															
現 金	2023 年 7 月 26 日 上 記 正 に 領 収 い た し ま し た																
小 切 手	御 徒 町 ヲ ー バ ン ホ テ ル	御 徒 町 子 ー バ ン ホ テ ル															
手 形	〒101-0021 東 京 都 千 代 田 区 外 神 田 6-16-8																
消 費 税 額 等 (%)	TEL 03-3837-1131 FAX 03-3837-1132																
支 出 目 的 ・ 内 容	陳 情 活 動 実 施 に 係 る 宿 泊 料																
備 考																	

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番号	支払 証明書 番号
1	11月21日	広報誌製作費 デザイン・印刷費	やまと印刷株式会社	315,370	5	
2	11月21日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	179,026	6	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
11月 小 計				494,396		

領 収 書 貼 付 用 紙

支出項目	広報費	領収書番号	5
------	-----	-------	---


領 収 証

No 87747

発行日 . 2023 年 11 月 2 / 日


弘前市議会 会派 弘前さくら未来 様

領収金額	¥ 315370
------	----------



但 活動報告(弘前さくら未来レポート Vol.2) 印刷代として
上記金額正に領収いたしました。

品代	286,700
消費税(10%)	28,670
入金内訳	
現金	
小切手	
手形	(/)
相殺	



やまと印刷株式会社
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172)34-4111(代)
登録番号 T1-4200-0100-9567

担当

支出目的・内容	会派広報誌製作費
	備 考

請求書

2023年11月17日

弘前市議会 会派 弘前さくら未来 御中

やまと印刷株式会社
代表取締役 秋元 駿一

〒036-8061 青森県弘前市神田4丁目4-5

TEL 0172-34-4111

FAX 0172-36-3299

登録番号 T1-4200-0100-9567

担当

下記の通り請求致します

合計金額 (税込) ¥315,370 -

品名	数量	単位	単価	金額	仕様	備考
活動報告 (弘前さくら未来レポートVol.2)	30,500	枚	9.40	286,700	コート90kg 画面カラー 三つ折 (A4仕上げ)	デザイン作成

お振込先:

税抜金額

286,700

消費税 (10%)

28,670



弘前市議会 会派

弘前さくら未来レポート Vol.2



会派 + 副議長と
～新潟県長岡市における日本農業遺産に関する視察～

会派報告会のご案内

日 時：令和5年11月22日(水)18:00～
場 所：小比内農業研修館
青森県弘前市小比内2-9-2

弘前市立
豊田小学校

青森県武道館

小比内
農業研修館

弘前市運動公園

弘南鉄道弘南線

「9月定例会について」

問い合わせ・連絡先

竹内 博之：hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com
090-5835-6364

成田 大介の一般質問



動画全編はこちら

Q. 市立小中学校の環境整備等について

A. 環境整備に関わる維持管理については、定期的な安全点検を行っている。令和4年度には747件の営繕要望があげられ、緊急度の低いものを除いた282件について改善した。令和5年については9月1日現在で483件の営繕要望となり改善に努めている。市立小中学校においては、約6割の学校が築40年以上経過していることから、突発的な不具合の発生が増加傾向にあり、児童生徒の安全性の確保を最優先に対応を行っております。

意見要望

限られた時間の中で学ぶ児童生徒に不公平があってはいけない。予算等の事情はあるにしても事故が起こってから慌てて対処するような事案は全国でも散見しているので、安心して学べる環境整備に今後も努めていただきたい。

Q. 岩木地区の地域、観光振興について

嶽温泉においての湯温の低下や軸になる宿泊施設の倒産などが続いているが、今後の岩木周辺地域への展望を問う

A. 現在の観光資源のさらなる磨き上げや、関係団体等との連携、協力をしながら国内外におけるプロモーション活動を積極的に行い、豊富で魅力的な観光資源を最大限に活用し、岩木山及びその周辺地域の観光振興を推し進めて参ります。

意見要望

岩木山周辺地域においては、資源に溢れた地域だと感じているが、地元関係団体と市の温度差も感じている。以前にあったブランド戦略のような独立した目標を掲げ、行政としてしっかりと手を携えていただきたい。

樋川 あつこの一般質問



動画全編はこちら

1. 教育行政について

Q. 市内の小中学校全ての特別教室などにエアコンを設置する予定があるかどうか

A. 学校からの要望もあり、検討が必要だと考えているが、設置及び維持費が高額であることから、教室の使用法の工夫も必要と考えている。

ポイント：全ての特別教室にエアコンを設置する場合の費用は約17億円。
理科室だけで59室で2億1300万円。

Q. 学校図書を活用について、司書の配置と図書のデータベース化の予定について

A. 蔵書の検索機能により、児童生徒が主体的かつ意欲的に図書館で学習することができる。今後、学校司書を適切に配置することに加えて、蔵書のデータベース化についても検討を進めていく。

ポイント：教育委員会では、データベース化については昨年も予算要求をしており、早期に実現したいと考えている。



他に、「英語力の向上について」「道路・集積所の環境美化について」も質問。

竹内 ひろゆきの一般質問



動画全編はこちら

1. 指定管理者制度について

- Q.** 弘前市として重要なパートナーである指定管理者に対して、原材料高騰や最低賃金上昇に対応するため、今後どのように対応していくか??
- A.** 各年度の指定管理料の決定にあたっては今般の物価高や最低賃金の上昇に十分配慮し適切に対応してまいりたいと考えております。(予算要求においても従来ルールの見直しのことも含む)

意見 指定管理事業者とのコミュニケーション不足により、互いの意見に食い違いが生じていると感じるため、管財課として指定管理事業者と向き合って、納得解を出して行ってほしい。

2. 世界遺産大森勝山遺跡について

- Q.** 世界遺産として登録されたにも関わらず、未だに仮設トイレであり、ボランティアガイドの方々の休息所もない。早急に整備計画を推進してほしい。
- A.** 文化庁の補助金を活用しながら整備していきたい。(具体的なタイムラインなどの見直しは示されず)



出典：JOMON ARCHIVES (弘前市教育委員会所蔵)

3. 行政DXについて

- Q.** 生産性向上に寄与するチャットGPTを活用してほしいと考えるが当市の考えは?
- A.** 国の動向を注視して、慎重に対応したい、庁内では、推奨も規制もしていない

意見 国の動向を待っているだけだと、弘前の行政は遅れてしまうと思います。弘前が全国的にも模範となるような取り組みを一つでも増やしていければと思います。

ちなみに…青森県むつ市が全県に先駆けて、チャットGPTを行政において活用することが決定したとの報道(10月4日)

工藤 ゆうすけの一般質問



動画全編はこちら

1. 上下水道事業における現状、そして今後について

- Q.** 2031年度にかけて段階的に上下水道料金の値上げを検討しているとのことですが、この改定案における主な根拠、原因はどのようなことか。
- A.** 給水人口の減少で水需要の低下が顕著な中、老朽管・老朽化施設の更新の必要性が今後ますます高まり、経営環境が一層厳しさを増すことから改定案を諮問したところです。
- Q.** 市民の生活において最重要ともいえる上下水道事業。安易にコンセッション方式いわゆる民営化へ持っていくことがないようにしてほしいが、どう考えているか。
- A.** 水道広域化推進プランに基づき、中南地区9事業者で事務や施設の共同管理、経営の一体化などをはかりコストダウンに努めていきます。



意見要望 海外では一度民営化したところが再公営化するという動きが主流な中、国内ではこれから沢山の自治体がコンセッション方式への動きを活発化しているように見受けられる。しっかり市民にとっての最善を考えたいうえでよい方法を模索していただきたい。

赤平 やすえいの一般質問



動画全編はこちら

1. 当市職員の賃金水準について

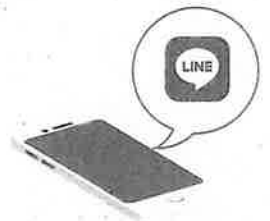
- Q.** 一般行政職の賃金水準について、当市のラスパイレス指数による県内 40 市町村のうち弘前市の順位を伺う。また、再度の任用にむけた会計年度任用職員(旧非常勤職員)の応募者数と合格者数を伺う。
- A.** 全国の市の平均は 98.7 であり、当市は 94.4 である。順位は、県内 40 市町村中 25 位となっている。任用中の会計年度任用職員の応募者数は 143 人で合格者数は 120 人である。

意見要望

一般行政職の賃金水準(県内25位)について、景気の好循環を作り出すためにも市職員全体の賃金水準見直し検討を要望する。また、一般事務の会計年度任用職員は3年に1回の筆記試験があり、「雇い止め」の不安と向き合っている。勤務実績と当該職員の意向が最大限考慮されるよう要望する。

2. LINE による「弘前市道路損傷等通報システム」試験導入について

- Q.** ①通報システム導入の目的、②想定される効果、③市の道路施設以外だった場合の対応、④対応状況の公表について伺う。
- A.** ①早期発見と、迅速な対応を行うことを目的としている。②送信された損傷箇所の写真と位置情報により対応時間の短縮につながる。③関係機関へ情報を提供している。④月1回市のホームページにて公表する。



意見要望

写真やURLも簡単に共有でき、使い勝手のよいLINEを活用することで、対応時間の短縮が図られるものと期待する。また、横断歩道などのライン引きなど、行政と警察、学校などの関係機関との連携強化についても要望する。

令和 4 年度決算審議における、会派で行った質疑の内容について (抜粋)

- ・弘前出合い創出事業について
- ・職員研修について
- ・健康づくりのまちなか拠点整備事業、健康とまちのにぎわい創出事業について
- ・食で応援・学生支援事業について
- ・まちづくり 1%システム支援補助金について
- ・障害児通所給付費について
- ・放課後児童健全育成事業について
- ・健康増進リーダーについて
- ・不妊治療費助成事業について
- ・地元産米需要創出緊急対策事業について
- ・岩木山観光協会事業費補助金について
- ・消融雪施設管理運営費補助金について
- ・除排雪業務委託料について
- ・インクルーシブ教育システム推進事業について
- ・高岡の森弘前藩歴史館等管理運営事業について
- ・ICT 活用推進事業について
- ・理科教育設備整備事業について
- ・未来をつくる子ども育成事業について
- ・弘南鉄道維持活性化について

各議員連絡先

- | | | | |
|---------|---------------|---------|---------------|
| ◆工藤ゆうすけ | 080-1672-8981 | ◆成田 大介 | 090-2026-6621 |
| ◆赤平やすえい | 090-5231-4887 | ◆竹内ひろゆき | 090-5835-6364 |
| ◆樋川 あつこ | 0172-27-5761 | | |

別記様式第1号 (第6条関係)

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	6

領 収 証

No. 000707

弘前
会派 さくら未来 様

入 金 日			
7			
23	/	/	21

	百万		千		円
	7	1	7	9	026

上記の金額正に領収致しました

現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL 0173-23-1111
- 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL 0173-55-5555
- 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稲盛岡本94 TEL 0173-23-1111



本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
備 考	

請求書

〒 036-8207
弘前市上白銀町 1 - 1

25123-S0025 請求No. 0000133836
頁 1

会派 さくら未来

様

ワイエス株式会社ミッド事業部

適格事業者登録番号 T9420001006771

〒 038-0042
青森市大字新城字福田 5 7
TEL. 017-788-4471 FAX. 017-788-4409

担当者 弘前営業所

請求日 2023 年 11 月 10 日

御支払方法 *****

下記の通り御請求申し上げます。(税率 10 %)

前回御請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥179,026	¥179,026

日付	品名	数量/単位	単価	金額
11/10	事業所を除く全戸 チラシA3 配布	29,591 枚	5.50	162,751
			売上合計	162,751
			消費税等計	16,275
			今回請求額	179,026

取引銀行

※振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

配布証明書

P-:0001
25123-S0025

クライアント名 : 会派 さくら未来 様

配布品目 : チラシA3
 摘要項目 :
 住宅形態 : 事業所を除く全戸
 配布日 : 2023年11月10日

ワイエス株式会社 三浦営業部



配布枚数合計 29,591

エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2A01	田町1, 2, 4, 5	272
2A02	田町3, 4・八幡町1~3	434
2A06	春日町・西北北1, 2	359
2A07	東城北1, 2	305
2A08	宮園1~3・東城北3	336
2A09	宮園4	243
2A10	宮園4, 5・向外瀬1	319
2A11	向外瀬2~5	299
2A12	青山1	342
2A13	青山2, 3	412
2A14	青山4, 5	383
2A15	宮川1~3	377
2A16	神田1, 4, 5	136
2A19	船水3丁目・八代町	181
2A	エリア合計	4,398
2F01	富田1・住吉町・吉野町・山道町	304
2F02	富田2, 3	323
2F03	紙漉町・桜林町	328
2F04	富士見町	462
2F05	富士見町	473
2F06	文京町	339
2F07	富野町	523
2F08	御幸町	387
2F09	松森町	200
2F10	大富町	268
2F11	南大町1, 2	463
2F12	大町1丁目・表町	584
2F13	大町2, 3・楮町	356
2F14	駅前町・駅前1~3	334
2F15	土手町・坂本町・瓦ヶ町	111
2F16	品川町	303
2F	エリア合計	5,758
2G01	取上1	298
2G02	取上2, 3	401
2G03	取上3, 5	338
2G04	取上4, 5	318
2G05	川先1, 4・小比内4	322
2G06	川先2, 3	424
2G07	川先2・小比内3~5	425
2G08	小比内1~4	416
2G09	大清水1~3	398
2G10	清原1, 2	309
2G11	清原3, 4・大清水4	463
2G12	北園1, 2	325
2G13	三岳町・豊原1, 2	327
2G14	富田町	333
2G15	南富田町	332
2G16	清水森・堀越(宮本)	263
2G17	門外1, 2, 4	264
2G18	門外2, 3, 4	186

エリアNo.	配布エリア	配布枚数
2G19	堀越	127
2G20	泉野1, 3, 4, 5	396
2G21	泉野1, 2, 5	508
2G22	川合	91
2G	エリア合計	7,264
2H01	城東中央1, 2	352
2H02	城東中央2~4	395
2H03	城東中央4, 5	300
2H04	城東1, 2	331
2H05	城東3	175
2H06	城東4	303
2H07	城東5	325
2H08	外崎1, 2, 4	317
2H09	高田1・外崎2, 3丁目	405
2H10	外崎5・豊田1~3	165
2H11	高田2・未広2, 3・田園2	456
2H12	未広4, 5	308
2H13	田園1, 5	234
2H14	田園3, 4	310
2H15	高田5・新里	254
2H16	早稲田1, 4	282
2H17	早稲田2	294
2H18	早稲田3, 4・高田4丁目	553
2H19	福田1~3・福田	226
2H20	福村・早稲田4	243
2H21	境関・境関1丁目	221
2H	エリア合計	6,449
2I01	代官町・緑町・植田町・萱町	294
2I02	坂本町・徒町・徳田町・南横町	382
2I03	大浦町・蔵主町・東長町・長坂町	194
2I04	笹森町・山王町	315
2I05	和徳町・北横町・野田2	263
2I06	野田1・茶畑町	221
2I07	和徳町・東和徳町(1)	138
2I08	和徳町・東和徳町(2)	199
2I09	俵元1, 2・松ヶ枝2, 4, 5	340
2I10	松ヶ枝1, 3・稲田1, 2	371
2I11	城東北1, 2	331
2I12	城東北3, 4	234
2I13	高崎1, 2・和泉2	334
2I14	和泉1・堅田5・撫牛子(宮本)	312
2I15	堅田3, 4	349
2I16	堅田1, 2	205
2I17	撫牛子1・2・5丁目	297
2I18	撫牛子2~4	397
2I19	大久保	374
2I20	津賀野・百田	172
2I	エリア合計	5,722

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番号	払 証 書 番号
1	2月8日	広報誌製作費 デザイン・印刷費	やまと印刷株式会社	315,370	7	
2	2月8日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	178,729	8	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
2月 小 計				494,099		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	7
---------	-------	-----------	---

領 収 証 No 89524

弘前市議会 会派
弘前まくら未来 様

発行日 2024 年 2 月 8 日

領 収 金 額 ¥ 3 1 5 3 7 0



但 弘前まくら未来レポート vol3 印刷代として
上記金額正に領収いたしました。

現金(振込)	✓
小切手	
手形	(/)
相殺	

内 訳
売上対象額 286,700
消費税10% 28,670
立替金等

やまと印刷株式会社
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172) 34-4111代
登録番号 T1420001009567

担 当

支出目的・内容	会派広報誌製作費
備 考	

No. 2307034-01

請求書

2024年1月26日

弘前市議会 会派
弘前さくら未来 御中

やまと印刷株式会社
代表取締役 秋元 駿一

〒036-8061 青森県弘前市神田4丁目4-5

TEL 0172-34-4111
FAX 0172-36-3299
登録番号 T1-4200-0100-9567

担当

下記の通り請求致します

合計金額 (税込) ¥315,370 -

品名	数量	単位	単価	金額	仕様	備考
活動報告 (弘前さくら未来レポートVol.3)	30,500	枚	9.40	286,700	コート90kg 両面カラー 三つ折 (A4仕上り)	デザイン作成

お振込先:

税抜金額

286,700

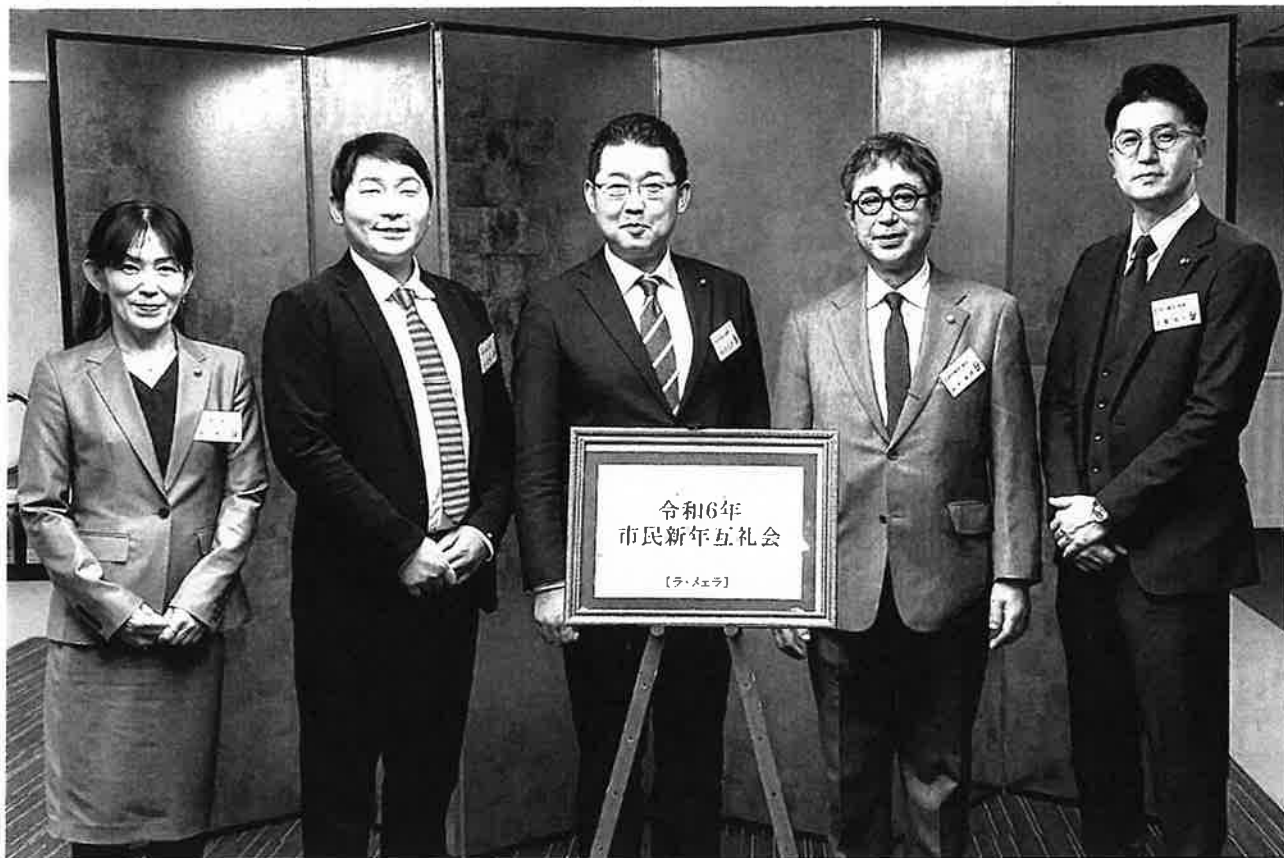
消費税 (10%)

28,670



弘前市議会 会派

弘前さくら未来レポート Vol.3



令和6年市民新年互礼会にて

会派報告会のご案内

日時：令和6年2月9日(金)18:00～

場所：城南町会会館

青森県弘前市大字城南1丁目

弘前城南
郵便局

城南町会
会館

青森県立
弘前実業
高等学校

聖愛
中高前駅

「12月定例会について」

問い合わせ・連絡先

竹内 博之：hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com

090-5835-6364

成田 大介の一般質問



動画全編はこちら

1. インクルーシブ教育について

Q. 市教育委員会の考え方を問う

- A. インクルーシブ教育とは、障がいがあることで、学びの内容などが制限されることがないように、合理的配慮の下、障がいのある者と、障がいの無い者が共に学ぶことを目指すものである。当市では平成25年よりインクルーシブ教育を推進し、支援が必要な子どもについては幼児ことばの教室などで早期から支援している。小中学校においての支援を確かなものにするためには、専門性の高い学びの協力員を派遣し、特別支援教育支援員の配置が必要であり着実な増員を図っている。



要望 一人ひとりの個性や能力を引き出すためにも、特別支援教育支援員の増員をお願いする。

2. 市内体育施設等について

Q. トイレの洋式化率は

- A. トイレの洋式化は、一か所に対して一基を洋式化している。男女合わせて119か所のトイレに対して68か所が完了している。率にして57%。市としては今後も利用状況や老朽度を考慮しながら、利便性向上に努めていく。

要望 トイレの洋式化については、高齢者や児童・生徒からもお願いされることがあります。特に市民体育館についての要望が多く、他議員にも市に対しても意見が上がっていることは、ニーズだと捉え、進めて行ってほしい。

3. 市立中学校の制服について

要望 ジェンダー平等の観点や生徒の個性を伸ばしていくことも勿論だが、寒いので冬だけでもスラックスを履くことはできないか?との問い合わせもある。各学校に任せるのではなく、教育委員会としての指導と周知を徹底していただきたい。

樋川 あつこの一般質問



動画全編はこちら

1. 教員不足について

Q. 弘前市の令和5年度の教員未配置は33人と、周りの市町村に比べても深刻である。様々な面での見直しが必要な中で、教育委員会の対応策は?

- A. 29名の講師が県教育委員会により新規で配置されたが、新たに不足や病欠が発生し、11月24日現在で13校で16名が未配置。学校経営に困難が生じている現状への対策として、県教育委員会ではパーティーチャー向けセミナーを実施し、人材の掘り起こしを実施。弘前市教育委員会としては、令和6年度青森県に対する重点要望事項として公立小学校における教員の未配置解消について要望書を提出。

POINT: 県の教育改革の有識者会議で、「教員の働き方改革の成果が十分に発揮されるよう市町村の主体的、自主的な取り組みを県教育委員会が支援するように要請する。」としている。県からの支援を受けられるように弘前市としての具体的な対応策を講じるべき。



2. 町会の担い手育成について

Q. 少子高齢社会において、町会を継続させていくための市の方針は?

- A. まずは若い世代を中心とした町会活動が地域に定着し、持続できるように支援する「町会の担い手育成事業」を着実に行っていきたい。

POINT: 高齢化が進み、維持継続が困難になる町会も出てくると考えられる。今後は、町会を超えて協力し合う体制づくりも考えていかなければならない。

他 認知症対策について、症状が疑われる場合の本人や周りの人の相談先やサポート体制について質問しました。

竹内 ひろゆきの一般質問



動画全編はこちら

1. 人口動態と今後について

Q. 弘前市の人口がもう少しで16万人を割込みそうであるが、推計人口の推移はどうなっているのか??

- A. 令和5年10月1日現在の推計人口は161,939人となっている。健康都市弘前の実現を目指しながら、人口減少対策に取り組む。

※毎年2,000人以上の減少幅を加味すると令和6年度中には推計人口16万人を割込む見通し

意見 提案

生産年齢人口も当然減少していくため、一人あたりの生産能力を向上することが急務でありその方法論としてデジタル化、AIの活用が重要。前向きに取入れてほしい。

2. 今冬の除排雪についてです。

Q. 今後の人口動態などを踏まえて、これまでとは違ったアプローチで、どのようにして安心安全な市民の冬の暮らしを実現していくのか？



A. 除排雪の実施状況に関する情報発信の強化を行った。市民と事業者、行政が連携する【協働による雪対策】を推進していく。

意見 提案

行政除雪で手が行き届かない部分は当然あり得るし、生産年齢人口の減少により今後は更に厳しくなっていくことはこれまでの議論で明白。除排雪活動をテクノロジーで解決することもまだ時間が掛かるだろうと私自身も認識している。だからこそ、地域にある資源、ここでいう地域除排雪活動の担い手が今後、冬の暮らしを考えるうえで重要なカギになっていくと思うのでここへの重点的な取組が必要と考えます。

その他、多様な人材が活躍する兼業、副業等の働き方について

工藤 ゆうすけの一般質問



動画全編はこちら

1. 食の安全や環境にやさしい農業、オーガニック給食促進に向けた取り組みについて。

Q. 学校給食における有機農産物の活用の際には課題となるのは現在圧倒的に収量不足というところがある。取り組む農家さんを少しずつでも増やすため、国からの様々な支援が受けやすくなる『オーガニックビレッジ宣言』を本市においても行うべきと思うがどう思っているか。



A. 市の現状としては有機農業に対する機運や取り組みの広がりはこのからの状況にあると思っている。『オーガニックビレッジ宣言』は、地域一丸となって取り組むことが求められる制度であるため、まずは地域全体で意識醸成を図っていき、機運を高める必要がある。

Q. 有機農業は食料安全保障や農業の持続可能性などの観点からこれからの時代大変意義のあるものだと思っているが、そもそも有機農業に対する市の見解は？

A. 世界情勢の悪化により様々な面で本市の農業においても影響をうけており、有機農業は将来に向けて食料を安定供給していくための1つの手段と認識している。いろいろ課題はあるが、農業者の所得向上にもつながる側面もあるので、慣行栽培と並行しながら有機農業をうまく取り入れ、持続可能な産地を目指していく必要があると思っている。

要望

学校給食において1日に使用しているお米は約1トンと聞いている。まずはその1日だけ一部食材だけでも良いので実行していただきたい。それをするにより新たに有機農業へ取り組みを考えている農家の方々も安心して進めることができるのではないかと思います。ぜひお願いしたい。

その他 鳥獣被害、また市民生活を守る活動の支援について。を質問。

赤平 やすえいの一般質問



動画全編はこちら

1. 当市の移住・定住支援策について

Q. 定住施策と本市へのUターン移住を促進するための特徴的な事業などについて伺う。

A. 東京事務所での大学生インターンシップの受け入れや、弘前圏域内の高校生や大学生に対する移住促進の取り組みなどにより、移住に至った方は、平成26年度から令和4年度までの合計で243組、386名である。奨学金制度については貸与額の引き上げや、卒業後、本市に居住し就職などの要件により、一部返還免除となるよう制度を拡充している。

意見 要望

令和5年住みたい街ランキングで、本市は県内市町村の中で1位となっている。就業機会をつくり、弘前市の魅力を高める事業とともに、居住満足度を高める施策の充実を求める。また、奨学金制度の一部返還免除となる制度の拡充をお願いしたい。

2. 当市職員の賃金改善について

Q. 県では、優秀な人材確保と新卒者の県外流出に歯止めをかけるため、初任給基準の見直しを行い処遇改善を行っているが、当市の対応について伺う。



A. 現行の給与制度の中で人材を確保することができないという合理的な理由を見出すことが難しく、納税者である住民の理解が得られるかといった観点からも、現時点では国と同じ初任給基準としたいと考えている。

意見 要望

近隣市町村の多くが初任給基準見直し済みである。令和6年4月1日には足並みが揃うよう、当市においても初任給基準の見直しと在職者調整を実施していただくよう要望する。

弘南鉄道への支援策を巡り議論活発に

弘南鉄道大鰐線の脱線事故、その後の全線の運休対応を受けて、今後の支援策等を巡り様々な議論が行われました。私たち、「弘前さくら未来」では、今後の支援策については多くの市民の皆様のご関心も高いと考えていることから、多様なご意見を頂戴する機会も作っていきたく考えておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

竹内博之議員（弘前さくら未来）は「安心安全な輸送という大前提が揺らいでいるのでは」と指摘。「弘南鉄道の株主である市として、経営責任をどう考えているのか」と迫った。羽賀克順地域交通課長は「安全安心が大前提」と（弘南鉄道に）話していると答えた。

木村隆洋議員（創和・公明）は、レール点検の不備による長期運休やコロナ禍による乗客減などにより、予定外の財政支援が3年足らずで3度続き、今後もレール補修などが予定されていることを挙げ「市民の理解が得られると思っているのか」と語気を強

めた。

工藤光志議員（無所属）は「私たち議員が市民に聞かれたら、どう説明すればいいのか。電車を更新する時期も来る。あと何年補助金を出して協力すればいいのか」と嘆きを交えて訴えた。

「安全揺らいだ」「あと何年協力」

弘前市議会常任委で弘南鉄道批判相次ぐ

弘南鉄道に関する弘前市議会予算決算常任委での主な発言

- ◆ 市民向けにもっと情報発信を（千葉浩規議員、共産党）
- ◆ 安全運行の大前提が揺らいでいる（竹内博之議員、弘前さくら未来）
- ◆ 人員の配置は適正なのか（成田大介議員、同）
- ◆ 中長期計画の土台が崩れた（木村隆洋議員、創和・公明）
- ◆ 利用者減に対する補填（ほてん）は難しい（清野一榮議員、同）
- ◆ あと何年協力すればいいのか（工藤光志議員、無所属）

工藤光志議員（無所属）は「私たち議員が市民に聞かれたら、どう説明すればいいのか。電車を更新する時期も来る。あと何年補助金を出して協力すればいいのか」と嘆きを交えて訴えた。

東奥日報 2023年12月13日より引用

弘前市議会の改革に向け第一歩

私たち会派の共通理念でもある「議会改革」に向け一歩前進しました。市民の役に立つ、働く仕事をする議会に向け行動していきます。



弘前市議会は19日の定例議会で、議会改革特別委員会の設置を全会一致で可決した。月1回以上開催し、各会派などが提案するさまざまなテーマについて議論する予定だ。

委員会の設置は尾崎寿一議長が発議。4会派と会派無所属議員から計10人が委員に選任された。他の無所属議員も

市議会改革委を設置 弘前

オプザバーとして参加できる。組織会は同日開かれ、委員長に工藤光志氏（無所属）、副委員長に松橋武史氏（櫻鳴会）を選出した。

工藤委員長は取材に「前期の議会が行った市議会基本条例の検証結果を踏まえ、各会派から上がってくるテーマを協議する。」

東奥日報 2023年12月20日より引用

各議員連絡先

- | | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| ◆ 工藤ゆうすけ | 080-1672-8981 | ◆ 成田 大介 | 090-2026-6612 |
| ◆ 赤平やすえい | 090-5231-4887 | ◆ 竹内ひろゆき | 090-5835-6364 |
| ◆ 樋川 あつこ | 0172-27-5761 | | |

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	8

領 収 証

No. 000715

弘前
会派 さくら未来 様

入 金 日			
9	24	2	8

	百万		千		円
	7	17	872	9	

上記の金額正に領収致しました

- 現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリップー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL 0173-788-1111
 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL 0173-535588
 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稻盛岡本94 TEL 0173-26-7177



本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
	備 考

請求書

〒 036-8207
弘前市上白銀町 1 - 1

25123-S0025 請求No. 0000137623
頁 1

会派 さくら未来

様

ワイエス株式会社ミッド事業部

適格事業者登録番号 T9420001006771

〒 038-0042
青森市大字新城字福田 5 7
TEL. 017-788-4471 FAX. 017-788-4409

担当者 弘前営業所

請求日 2024 年 01 月 30 日

御支払方法 *****

下記の通り御請求申し上げます。(税率 10 %)

前回御請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥178,729	¥178,729

日付	品名	数量/単位	単価	金額
1/30	事業所を除く全戸 チラシA3 配布	29,542 枚	5.50	162,481
			売上合計	162,481
			消費税等計	16,248
			今回請求額	178,729

取引銀行

※振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

支出項目	研修費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番号	支払 証明書 番号
1	2月29日	3/28地方議員研究会「withコロナ時代の地域交通特別講座in東京」受講に係る旅費及び宿泊料(5名分)	株式会社JTB	220,000	9	
2	2月29日	3/28地方議員研究会「withコロナ時代の地域交通特別講座in東京」受講料(5名分)	地方議員研究会	150,000	10	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
2月 小 計				370,000		

別記様式第1号（第6条関係）

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研修費	領収書番号	9

No. JTBD24022995036

2024年02月29日

領 収 証



このたびは、ご利用誠にありがとうございます。
以下のとおり、領収いたしました。

弘前市議会会派弘前さくら未来 様

金額 ￥220,000—（10%消費税込）

ご予約番号： J18210665050

2024年3月27日出発、往復交通費・宿泊費を含むご旅行代金として（クレジット
カードにてご入金）

株式会社 JTB

東京都品川区東品川二丁目3番11号
〒140-8602
登録番号： T8010701012863

本内容はインターネットを通じてお客様にデータとしてご提供したものです。

支出目的・内容	3/28地方議員研究会「withコロナ時代の地域交通特別講座in東京」 受講に係る旅費及び宿泊料（5名分）
備 考	
JTBパック利用 3/27 鉄道賃（新青森駅～東京駅） 3/27 宿泊料（ホテルグレイズリー銀座） 3/28 鉄道賃（東京駅～新青森駅）	

竹内 博之 一行様		
年/月/日	ご旅程	お食事
2024/3/27(水)	乗車区間 新青森(新青森) → 東京(東京(都区内)) はやぶさ 016号 新青森(9:53) → 東京(13:04) 設備・種別 普通指定・禁煙席 座席 02号車 03A 03B 03C 02A 02B	朝食 ー 昼食 ー 夕食 ー
	ホテルグレイスリー銀座(ワシントンホテルチェーン) チェックイン 14:00 到着予定時間 15:30	
2024/3/28(木)		チェックアウト 11:00 朝食 ○ 昼食 ー 夕食 ー
	乗車区間 東京(東京(都区内)) → 新青森(新青森) はやぶさ 039号 東京(17:20) → 新青森(20:40) 設備・種別 普通指定・禁煙席 座席 02号車 04A 04B 04C 05A 05B	

◎限定列車はご利用条件に制限がある列車です。ご利用条件は申し込み店係員へご確認ください。

旅行代金の案内(旅程表に含まれるお支払い金額)		
1泊目 1名1部屋(おとな1名)	おとな	46,000円 × 5名
1泊目 1名1部屋(おとな1名)		
1泊目 1名1部屋(おとな1名)		
1泊目 1名1部屋(おとな1名)		
1泊目 1名1部屋(おとな1名)		
	旅行代金合計	230,000円
	その他	0円

旅行代金に含まれるもの
 ●旅程表に明示した運送機関の運賃・料金、宿泊・食事・入場・観光代金及び消費税等諸税。宿泊税は含まれておりません。
 旅行代金とは別に「宿泊税」が必要な地域は現地でお支払いとなります。上記諸費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても払い戻しはいたしません。
 (注)宿泊施設において、お客様が酒類・料理その他サービス等を追加された場合は、消費税など諸税が課せられますので、あらかじめご了承ください。

<ご案内>
 ●運輸機関ご利用のお客様へ
 運輸機関の都合によりダイヤが変更される場合がありますので、事前にご確認ください。
 台風・積雪・濃霧など、不可抗力によりコース変更が生じた交通費・宿泊費などの追加負担代金は お客様負担となります。
 □JRご利用のお客様へ
 (「JR(契)乗車票」と券面に印字された切符の場合)払戻しは、お申込みの販売店のみでのお取扱いとなります。指定列車が2時間以上遅延、または事故遅延が発生した場合は、必ず駅において証明を受け、JR(契)乗車票を必ずお持ち帰りいただき、お申込みの販売店にご出発より1カ月以内にご持参ください。
 予約した列車以外にご乗車いただくことはできません。乗り遅れ等の対応については、申込箇所販売員にご連絡ください。

宿泊のご案内

<p>2024/3/27(水) ~1泊</p>	<p>ホテルグレイスリー銀座(ワシントンホテルチェーン) エースJTB 【JTBプラン】【ワシントンホテルズスペシャル】朝食付 1泊 朝食 シングルルーム 禁煙 人員: 5名 (おとな 5名) 5室 (禁煙) 住所: 東京都中央区銀座7-10-1 電話: 03-6686-1000 交通: 地下鉄東京メトロ銀座駅A3出口→徒歩約3分 予約者(代表者)氏名: 竹内 博之様</p>	<p>Q3A6JQ</p>
-----------------------------	---	---------------

<p>旅行企画・実施 取扱販売店</p>	<p>株式会社JTB HTA販売センター (1455)</p>	<p>取扱販売店 HTA販売センター 〒140-8602 品川区東品川2丁目3番11号</p>
<p>お客様のご都合で旅行取消の場合は、取扱販売店に連絡をお願いします。但し、取消を決定された日から旅行開始日当日まで取扱販売店が休業日又は営業時間外で連絡がとれない場合は、宿泊施設や各交通機関にお客様ご自身で取消の連絡、手続きをいただいた後、取扱販売店にお申し出ください。取消をされなかった場合は、権利放棄となり、一切の返金を受けられないこととなりますのでご注意ください。なお、払戻は <u>出発日より1ヶ月以内</u> に取扱販売店にて承ります。</p>		

JRのご案内

竹内 博之様の列車情報お客様控

予約者氏名：竹内 博之様

乗車券確認番号	二次元コード
認証番号 02290034030	
引取番号 4658	

合計10枚のJR券が発券されます。
必ず枚数のご確認をお願いします。

【乗車券の発券方法】

- ・きっぷは指定席券売機でのお受け取りとなります。
- ・きっぷの発券・お受け取りには、駅の指定席券売機にて、上記の「認証番号と引取番号」のご入力もしくは、二次元バーコードの読み取りが必要となります。
- ・ご予約いただいたきっぷによって発券可能な駅が異なりますので、発券可能駅については事前に販売店係員にご確認ください。
- ・発券、お受け取りは往路乗車日の7日前から当日まで可能です。当日のお受け取りは指定席券売機混雑等で出発時間に間に合わないことも想定されますので、前日までのお受け取りをおすすめいたします。

【ご注意】



- ・「認証番号と引取番号」はご乗車全員分の往復のきっぷ類が発券されます。
- ・お客様毎に乗車駅が異なる場合や当日列車内や改札内にてご集合される場合は、前日までにきっぷをお受け取りいただき、事前に各自にてきっぷをお持ちいただくようにしてください。
- ・指定席券売機の利用可能時間は各駅の設置券売機毎に異なりますので、予めご確認ください。
- ・スマートフォンの二次元バーコードの表示は、読み取りが上手くいかない可能性があります。その際は、「認証番号と引取番号」を入力してお手続きをおこなってください。
- ・本控は、JR券のご利用に関する重要な内容が記載されていますので、全旅程が終了するまで大切に保管してください。
- ・本控の紛失・不正使用などにより発生した賠償の責は負いかねます。あらかじめご了承ください。
- ・本控は「ご本人様のみ有効」であり、名義変更・譲渡・転売はできません。

乗車票情報

	利用日	便名/区間/スケジュール	
往路	2024年3月27日(水)	乗車区間	新青森(新青森) → 東京(東京(都区内))
		はやぶさ 設備・種別 座席	016号 新青森(9:53) → 東京(13:04) 普通指定・禁煙席 02号車 03A 03B 03C 02A 02B
復路	2024年3月28日(木)	乗車区間	東京(東京(都区内)) → 新青森(新青森)
		はやぶさ 設備・種別 座席	039号 東京(17:20) → 新青森(20:40) 普通指定・禁煙席 02号車 04A 04B 04C 05A 05B

- ・上記記載の列車以外のご利用いただけません。また、ご利用便やご利用日時の変更はすることができません
- ・予告なしにご指定の座席が変更、取消となる場合がございます。
- ・天候や鉄道会社の都合により運行ダイヤの変更、代便でのご案内となる場合があります。予めご確認の上、ご利用ください。

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	研 修 費	領 収 書 番 号	10
<p style="text-align: center;">領 収 証 2024 年 3 月 28 日</p> <p style="text-align: center;">弘前さくら未来 様</p> <hr/> <p style="text-align: center;">★ ¥150,000</p> <p>但 3/28 10時～ 共創による地域公共交通のリ・デザインと自治体の関わり方 3/28 14時～ 交通DX/GXを活用したこれからの公共交通 5名様 研修会受講代として</p> <p style="text-align: center;">上 記 正 に 領 収 いた しま した</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"><div data-bbox="304 1099 533 1254"></div><div data-bbox="820 1064 1208 1238"><p>地方議員研究会 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル2階5-6号室 TEL 050-6868-9678</p></div></div>			
支出目的・内容	3/28地方議員研究会「withコロナ時代の地域交通特別講座in東京」 受講料(5名分)		
備 考			

令和6年2月28日(水)


青森県弘前市議会 弘前さくら未来 御中

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 3月28日(木)10時～井原講師【東京】共創による地域公共交通のり・デザインと自治体の関わり方	¥75,000	5名様
② 3月28日(木)14時～井原講師【東京】交通DX/GXを活用したこれからの公共交通	¥75,000	5名様
受講者： 竹内博之様、成田大介様、樋川あつこ様、赤平やすえい様、工藤裕介様		
領収書宛名：	弘前さくら未来様	
ご請求額：	¥150,000	
【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担をお願いいたします。		
		

※新型コロナ感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくをお願いいたします。
※東京会場につきましては、国際ビル2階、区画「リファレンス」までお越しく下さい。
※(新国際ビルではございません。)

支出項目	広報費
------	-----

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番号	支払 明細書 番号
1	3月21日	広報誌製作費 デザイン・印刷費	やまと印刷株式会社	462,000	11	
2	3月21日	ポスティング代金	ワイエス株式会社ミッド事業部	286,974	12	
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
3月 小 計				748,974		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	11
---------	-------	-----------	----

領 収 証 No 89549

発行日 2024 年 3 月 21 日

弘前議会会派弘前さくら未来 様

領 収 金 額 ¥ 4 6 2 0 0 0



但 弘前さくら未来レポート vol 4 印刷代として
上記金額正に領収いたしました。

現金(振込)	✓
小切手	
手形	(/)
相殺	

内 訳	
売上対象額	420,000
消費税10%	42,000
立替金等	

やまと印刷株式会社
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172) 34-4111代
登録番号 T1420001009567



担 当

支出目的・内容	会派広報誌製作費
---------	----------

備 考



弘前市議会 会派

弘前さくら未来レポート Vol.4



会派報告会のご案内

日 時：令和6年4月17日(水)18:00～

場 所：宮川交流センター
青森県弘前市堅田 2-2-6



— 会派理念 —

1. 「働く、仕事をする議会」となるため議会改革を推進します。
2. 政党の枠組みを超えた自由な議論を通じ政策本位の会派活動を行います。(会派拘束はしない)
3. 定期的な報告会やレポートの発行を通じて、市民の皆様への説明責任を果たしていきます。

各議員連絡先

- | | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| ◆ 工藤ゆうすけ | 080-1672-8981 | ◆ 成田 大介 | 090-2026-6612 |
| ◆ 赤平やすえい | 090-5231-4887 | ◆ 竹内ひろゆき | 090-5835-6364 |
| ◆ 樋川 あつこ | 0172-27-5761 | | |

問い合わせ・連絡先

竹内 博之 : hirosaki.genki.takeuchi@gmail.com
090-5835-6364

成田 大介

市議会一般質問で取上げた市政課題等について



動画全編はこちら

令和 6 年第 1 回定例会

1. 保育事業等について
2. 教育行政について
 - (1) 通学路整備について
 - (2) 学区外就学について
 - (3) 部活動改革について
 - (4) いじめについて
3. 犯罪被害者等支援条例について



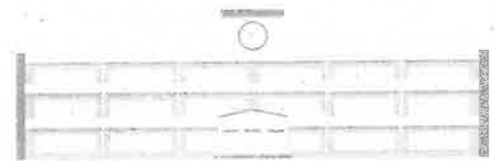
令和 5 年第 4 回定例会

1. 保育事業等について
 - (1) インクルーシブ教育について
 - (2) 市立中学校の制服について
 - (3) 教員の資質向上について
2. 市内体育施設等について



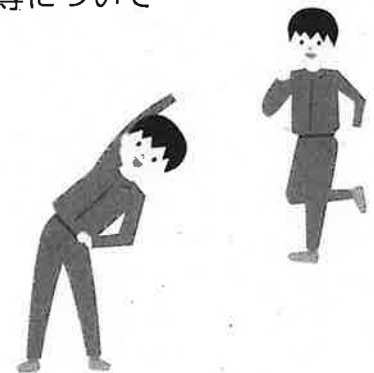
令和 5 年第 3 回定例会

1. 教育行政について
 - (1) 児童・生徒の健康対策について
 - (2) 市立小中学校の環境整備等について
2. 市内児童公園等について
3. 岩木地区の地域・観光振興について



令和 5 年第 2 回定例会

1. 弘前市男女共同参画プランについて
2. ヒロロスクエアの現状と今後について



POINT : これまで、「子ども・教育・人」を中心に質問を重ねてきました。ここ数年の間に、子どもたちの学習環境も大きく変わり、時代の流れと共に生活スタイルも変わってきました。地域に目を向けると、学校施設等の老朽化やインフラ整備等、進みつつあるものや、まだ手がつけられていないものも沢山あります。今後も、地域課題や教育問題に目を向け、誰もが暮らしやすい街になるよう努めてまいります。

— 議会における主な活動 —

- ・ 会派弘前さくら未来共同代表
- ・ 経済文教常任委員会副委員長、議会改革特別委員会
- ・ 弘前地区環境整備事務組合
- ・ 議会運営委員会委員



竹内 ひろゆき

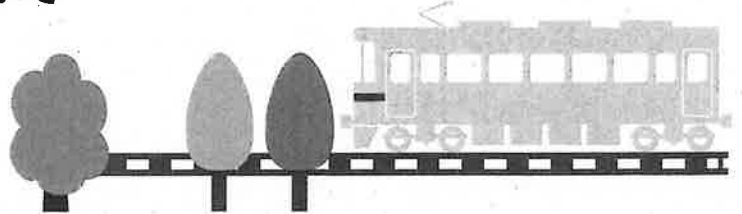
市議会一般質問で取上げた市政課題等について



動画全編はこちら

令和6年第1回定例会

1. 財政運営と今後について
2. 弘南鉄道株式会社への支援と今後について
3. 商工政策と今後について



令和5年第4回定例会

1. 人口動態と今後について
2. 多様な人材が活躍する兼業、副業等の働き方について
3. 今冬の除排雪について

令和5年第3回定例会

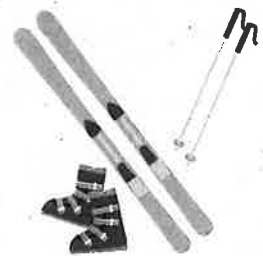
1. 指定管理者制度について
2. 世界遺産大森勝山遺跡について
3. 行政DXについて



出典：JOMON ARCHIVES（弘前市教育委員会所蔵）

令和5年第2回定例会

1. 学校スキーについて
2. 青森県知事選挙における対応と、今後について
3. 除排雪事業に関する総括と今後について



POINT：大森勝山遺跡について 令和6年度予算で事業化へ進展
除排雪事業について 地域除雪推進のためのオペレーター確保に向けた予算化が実現
前例踏襲にとらわれず、弘前市全体にとって何が最適かという観点から提案型の質問を行っています。

－ 議会における主な活動 －

- ・ 会派弘前さくら未来会長
- ・ 議会運営委員会委員、議会改革特別委員会委員
- ・ 建設常任委員会副委員長



建設常任委員会では弘南鉄道大鰐線の現地視察に行き、経営陣とディスカッションを行いました。
また、商工会議所建設部会の会員との意見交換会を実施しました。



動画全編はこちら

令和6年第1回定例会

1. 教育行政について

- (1) 弘前子ども議会について
- (2) AIドリルについて
- (3) 教職員の労働環境の改善について

2. 中心市街地活性化について



令和5年第4回定例会

1. 教育行政について

- (1) 教育環境の向上について
- (2) 通学児童の見守りにについて

2. ひろさきガイド学校について

3. さくらまつりの開催期間について

4. 統一地方選について

令和5年第3回定例会

1. 教育行政について

- (1) 英語力の向上について
- (2) 教育環境の改善について
- (3) 学校図書について

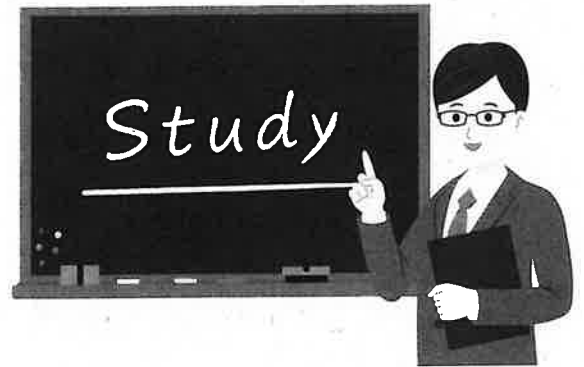
2. 道路・集積所の環境美化について

令和5年第2回定例会

1. 教員不足について

2. 町会の担い手育成について

3. 認知症対策について



POINT : 子どもたちの学力向上と、これからの社会を生き抜く力を身につけるため、学習指導内容の充実を毎回提案しております。

「人口減少と少子高齢社会の中で、すべての世代が安心して暮らすことができるまちづくりを目標としております。令和5年第1回定例会で提案した、ボランティアポイント制度について、令和6年度からの導入が決まりました。地域活動に参加することで、市民の皆様の意見の反映に努めてまいります。」

— 議会における主な活動 —

- ・経済文教常任委員会委員、弘前地区消防事務組合委員

赤平 やすえい

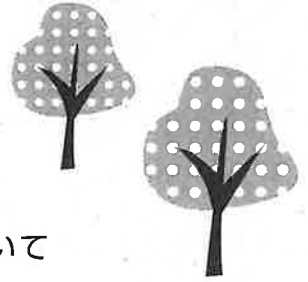
市議会一般質問で取上げた市政課題等について



動画全編はこちら

令和6年第1回定例会

1. 地域公共交通の再生とライドシェアについて
2. 当市職員の賃金改善について
 - (1) 初任給基準の見直しについて
 - (2) 会計年度任用職員の処遇について



令和5年第4回定例会

1. 当市の移住・定住支援策について
2. 当市職員の賃金改善について
 - (1) 初任給基準の見直しについて
 - (2) 技能労務職の賃金について
 - (3) 会計年度任用職員の処遇について



令和5年第3回定例会

1. 市職員の賃金改善について
 - (1) 一般行政職の賃金水準について
 - (2) 現業職員の賃金水準について
 - (3) 会計年度任用職員の賃金水準について
2. LINEを活用した「市道路損傷等通報システム」の試験導入について
3. 他部局での自動応答システムの活用の展望について



令和5年第2回定例会

1. 当市の除排雪対策について
 - (1) 地域コミュニティによる除排雪活動について
 - (2) 小路の除排雪対策について
 - (3) 除排雪における道路の優先順位について
 - (4) ICTの活用によるバスロケーションシステム導入について
2. 生活・仕事応援センターにおける相談体制の充実・強化に向けて

POINT : ・町会への小型除雪機の貸出しや雪置き場の確保、当市への定住・移住を促進するための効果的な施策を求めてきました。引き続き、高齢者に優しく若者が夢と希望をもって住み続けられる弘前市を目指して活動していきます。
・低位な処遇に置かれていた会計年度任用職員(当市職員の35%を占める)の賃金改善について、令和5年度中に4月に遡ってペア給与改定が行われ、一時金についても令和6年度から常勤職員と同率支給となり、職員の期待に沿う改善が図られました。

一 議会における主な活動 一

・総務常任委員会委員、津軽広域連合議会議員

工藤 ゆうすけ

市議会一般質問で取上げた市政課題等について



動画全編はこちら

令和6年第1回定例会

1. 健康都市弘前実現のための施設整備について

- (1) 屋内遊技場・運動場の整備、廃校の利活用について (2) まちなか拠点事業について

2. 市民の命を守るための行政としての対応について

- (1) 新型コロナワクチン接種原則有料化における当市の体制について
(2) 救急医療体制について



令和5年第4回定例会

1. 食の安全や環境に優しい農業、オーガニック給食促進に向けた取組について

2. 鳥獣害対策について



令和5年第3回定例会

1. 弘前の伝統行事、また観光資源としてのねぶたの在り方について

2. 上下水道事業における現状、そして今後について

令和5年第2回定例会

1. 弘前市の農業における持続的発展のための取組について

2. 救急医療体制について



POINT : これまで約一年、医療・農業・子ども・公共インフラを重点項目として市政に対してしっかり監視、要望をしてきました。

日々、沢山の市民の方からの声を一つ一つ解決するため取り組んでおります。解決・実現できたこと、解決・実現に時間のかかるものがありますが、これからも利他の精神で市政発展のため取り組んで参ります。

令和6年一般会計予算についての採決表明について

弘南バスが電気バスを導入することに対して、市が約8,800万の予算を計上していることに対して、寒冷地においての電気バスの有用性や電気自動車において最も重要なバッテリーの耐用年数、コストを考えると非常に時期尚早な事業かと思えます。カーボンニュートラルの実現を目指す一環の事業であれば弘前の自然を有効活用したマイクロ水力発電導入などに予算を計上した方が圧倒的に有効であると考えたため反対しました。

— 議会における主な活動 —

- ・ 厚生常任委員会委員
- ・ 議会だより特別委員会副委員長
- ・ 都市計画審議会委員



領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領 収 書 番 号	12

領 収 証

No. 000726

以前
会派 さくら未来 様

入 金 日			
2	4	3	21

百万		千		円
	7	2	8	6
			9	7
				4

上記の金額正に領収致しました

現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミツ

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4474
- 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (017) 838-5888
- 五所川原(営) 〒039-3107 つがる市柏稻盛岡本94 TEL (0173) 25-7177



本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	ポスティング代金
	備 考

請求書

〒 036-8207
弘前市上白銀町 1-1

25123-S0025 請求No. 0000140508
頁 1

会派 さくら未来

様

ワイエス株式会社ミッド事業部

適格事業者登録番号 T9420001006771

〒 038-0042
青森市大字新城字福田 5 7
TEL. 017-788-4471 FAX. 017-788-4409

担当者 弘前営業所

請求日 2024 年 03 月 29 日

御支払方法 *****

下記の通り御請求申し上げます。(税率 10%)

前回御請求額	御入金額	差引繰越額	訂正額	今回御買上額	今回御請求額
0	0	0	0	¥286,974	¥286,974

日付	品名	数量/単位	単価	金額
3/29	事業所を除く全戸 チラシA 3 配布	29,646 枚	5.50	163,053
3/29	事業所を除く全戸 チラシA 4 配布	29,646 枚	3.30	97,832
			売上合計	260,885
			消費税等計	26,089
			今回請求額	286,974

取引銀行

※振込手数料は貴社にてご負担くださいますようお願いいたします。

政務活動報告書

会 派 名 弘前さくら未来

年 月 日	2023 年 7 月 26 日 ~ 2023 年 7 月 27 日			
場 所 (市外の場合は 行程を記入)	防衛省(東京都新宿区)、衆議院第二議員会館(東京都千代田区) 弘前駅~新青森駅~東京 電車、新幹線移動にて			
相手方 (会議名等)	防衛省陳情活動及び勉強会			
参加議員名	工藤裕介			
活動の概要	別紙のとおり			
	<p>※会議・研修資料等があれば、添付してください。</p>			
活動に要した経費	主な品目	政務活動費相当額	領収書番号	支払証明書番号
	旅費	33,860 円	3	
	宿泊料	8,500 円	4	
		円		
		円		
		円		
		円		
	合計額	42,360 円		
備 考	<p>(写真貼付等) 別紙のとおり</p>			

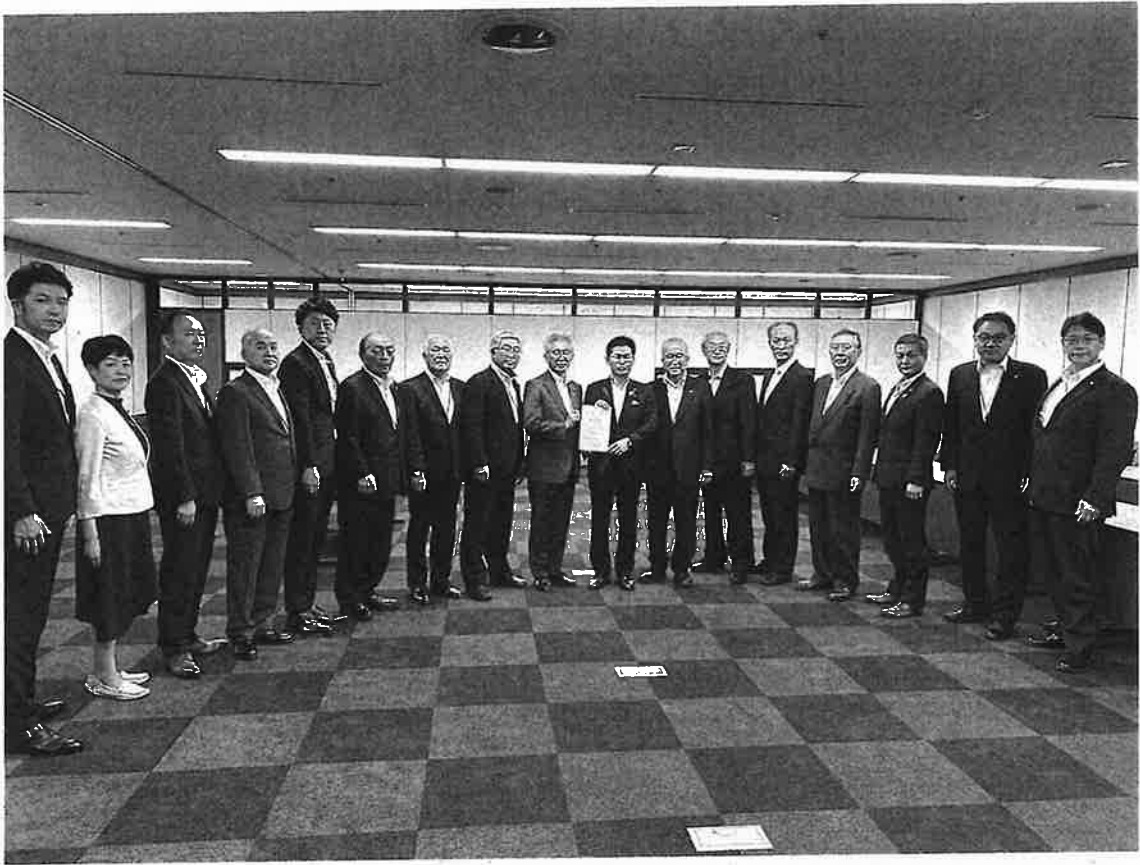
○防衛議連所感（工藤裕介）

1日目は防衛省に行かせていただき、今回令和6年3月をもって第九偵察隊が廃止となり岩手駐屯地に機能移転となることについて、国防そして地域経済の観点からも木村次郎防衛大臣政務官に対しこれ以上弘前駐屯地の規模縮小がないよう陳情させていただきました。

二日目は衆議院議員会館において防衛相の職員の方よりレクを受け青森県やその周辺における自衛隊施設(カメラレーダーなど)の重要性や隊員の地域社会との関りも非常に大切にされているということがわかりました。

装備の部分ではアメリカから莫大な予算をつけて沢山の武器や戦闘機を買う予定とのことで、パトリオットなど自国で作れないのかという質問に対しては、自国で作るとなると20年ほどかかってしまうのでお金をかけてでも早急に装備を充実させるために必要なことであるとのことでした。私の方からは現在洋上風力を東北各地において推進しているがそのあたりがレーダーの探査能力に障害を起ささないか聞いたところ、今現在はデータ不足だが自衛隊内でも懸念はされているとの回答でした。

武器などの整備もそうですが隊員不足も顕著とのことでしたので、弘前市においても周知活動に少しでも協力していきたいと思えます。



防衛大臣政務官
木村 次郎 様

要 望 書

令和5年7月26日

弘 前 市
弘 前 商 工 会 議 所
弘前市議会議員有志による防衛議員連盟
弘 前 市 防 衛 協 会
青 森 県 隊 友 会 中 弘 支 部
弘 前 市 自 衛 隊 家 族 会

陸上自衛隊 弘前駐屯地の体制維持・強化に関する

要望

武力によるロシアのウクライナ侵攻、中国による尖閣諸島周辺への領海侵入、北朝鮮による弾道ミサイル発射等、我が国を取り巻く安全保障環境はより一層厳しさを増しております。特に、先日7月12日には北朝鮮による大陸間弾道ミサイルが発射され、約74分間飛行し、北海道・奥尻島西方約250kmの日本の排他的経済水域外に落下したと推定されており、当市を始めとする青森県民に恐怖を与えました。

弘前駐屯地は、商工会議所が中心となり市民活動によって誘致し昭和43年に開設されました。地域と共に歩んできた弘前駐屯地は防衛だけではなく、災害時の支援のほか、まつりへの参加・協力など、地域経済の観点から地元にとってはなくてはならない存在であります。

昨年末には防衛に係る新たな戦略体系が策定され、自衛隊の配備についても再編がおこなわれていると認識致しております。これまで弘前市民と共に歩んできた弘前駐屯地の体制を維持し、更なる強化をしていただくことを要望いたします。

令和5年7月26日

弘 前 市 市 長 櫻田 宏

弘 前 商 工 会 議 所 会 頭 今井 高志

弘前市議会議員有志による防衛議員連盟 会 長 尾崎 寿一

弘 前 市 防 衛 協 会 会 長 工藤 武重

青 森 県 隊 友 会 中 弘 支 部 支 部 長 三上 知彦

弘 前 市 自 衛 隊 家 族 会 会 長 工藤 冬一



防衛省
整備計画局防衛計画課

総括班長 森田 陽

〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5番1号
TEL : 03-3268-3111(内線20411)
E-mail : [REDACTED]



衆議院議員
木村次郎

防衛大臣政務官



防衛省

〒一六二八八〇一 東京都新宿区市谷本村町五一
TEL : 〇三(三六八)三一一 内線二〇〇二一
FAX : 〇三(五二六九)三三四一
E-mail : [REDACTED]

三等海佐

加藤 麻理

防衛省
防衛大臣政務官 副官



防衛省

〒一六二八八〇一 東京都新宿区市谷本村町五一
TEL : 〇三(三六八)三一一 内線二〇〇二一
FAX : 〇三(五二六九)三三四一
E-mail : [REDACTED]

磯間 遼太

防衛省
木村防衛大臣政務官 秘書官